



佐藤千晶氏

市民貢献人

会報

支 見 後 市 小 牧 苦
会 絡 等 員 援
規 敏 三 人 行 發
1 2 9 7 - 3 8 ☎
2 2 9 7 - 3 8 FAX

49人目

佐藤千晶氏市民後見人受任

コロナが流行って

今までにない孤立感が私を 佐藤千晶

結婚を機に苦小牧に引越して来て、町内の方々に見守られながら一緒に子育てと仕事をしてきました。やがて、子ども達も親元を離れ、心に少し余裕が出て来た頃に、コロナが流行し、私は

今までに味わったことのない孤立感に襲われました。

そしてコロナが落ち着き始めた頃です。

私よりも大変な思いをし、ひとりで戦っている人がいるのではないかと思います。

有形無形に私を助けてくれた苦小牧市に何か、恩返しができないかと考えていました。

そのような時、「社協だより」で市民後見人養成講座の受講募集の記事を目にし、速攻で応募しました。

養成講座は同じ志の方達と楽しく学ぶことが出来ました。

後に後見支援員として施設に入居されてい

る方を毎月訪問・面会し、おしゃべりをしてお互いに少しずつ心を開き、1年経った頃には家族に近い存在になれたような気がします。これからも市民後見人として責任を持ち、利用者の方の様々なサポートを行って行きたいと思えます。





第20期生

(厚真町開催)

市民後見人養成研修修了

平成六年度の市民後見人養成講座 9月、11月相次ぎ開催・修了
9月26日から10月24日まで、厚真町総合福祉センター・総合ケアセンター「ゆくり」に於いて、区切りの第20期生8名が受講修了されました。

また、10月4日から11月1日まで、苫小牧市民活動センターに於いて第21期生9名が受講修了されました。
それぞれの窓外には、秋の盛りから色づく晩秋に至る季節の移ろいを体感されたことでしょう。



第21期生

(苫小牧市開催)

否、難解な講義の連続で、それどころでなかったか。
この後は、後見支援員登録を早期に行い、概ね1年間の実務研修として各市・町社協の法人後見の後見支援員として、スキルアップを図り、市民後見人を受任されるようお願い申し上げます。
また、第20期生、第21期生それぞれ同期生は今後に於いても、励まし合いの心で交流されますよう、また年2回開催のフォローアップ研修は、その良机機会となります。
是非、お誘いあわせで、ご参加下さいますようお願い申し上げます。